

# 企業広報誌の世界

— 広報誌から企業コミュニケーションを読み解く —

三島万里 著

A5・250頁 定価(本体4,800円+税) ISBN978-4-8169-2731-7 2018年7月刊行

## “埋もれた存在”だった企業広報誌の 歴史的意義や 文化的・学術的価値を再発見

- 日本の企業が編集・出版した社外向け広報誌(休廃刊含む)について、業種・内容ごとに詳細に分析し、その魅力を紹介する書です。
- 代表的な企業広報誌45誌を取りあげ、歴史、創刊理由、執筆者群、特集内容を詳細に解説。企業広報誌制作者へのインタビューも掲載、作り手側の視点もわかります。
- 付録として、戦後刊行された主な企業広報誌の書誌事項をまとめた「企業広報誌目録」付き。

### ■ 著者プロフィール ■

三島 万里 みしま・まり

津田塾大学国際関係学科卒業後、国民経済研究協会研究助手、2006年東京経済大学大学院コミュニケーション学研究科博士課程学位修得。現在、文化学園大学現代文化学部教授。著書『広報誌が語る企業像』(日本評論社)が2008年度日本広報学会賞優秀研究奨励賞受賞。

### 【目次】

はじめに

#### 第1章 企業広報誌の現状

企業広報誌とは何か／歴史の変遷／企業広報誌の競合媒体／『情報通信白書』から見えてくるもの

#### 第2章 業種別企業広報誌の分析 (1) 一比較分析

輸入消費財販売業(丸善『學鏡』vs明治屋『嗜好』)／建設業(大林組『季刊大林』vs大成建設『大成クォーター』)／食品業(サントリー『洋酒天国』vsアサヒビール『ほろにが通信』)／IT産業(日本IBM『無限大』vs富士ゼロックス『GRAPHICATION』)／化粧品産業(資生堂『花椿』vsポーラ化粧品『IS』)／繊維産業(川島織物セルコン『KAWASHIMA』vsワコール『ワコールニュース』)／輸送用機器産業(トヨタ自動車『自動車とその世界』vs本田技研工業『SAFETY 2&4』)／食品産業(味の素『奥様手帳』vs日本コカ・コーラ『爽』)／石油産業(エッソ『エナジー』vsシェル石油『Forum』)／ホテル産業(帝国ホテル『IMPERIAL』vsホテルオークラ『葵』)／エネルギー産業(東京電力『東電グラフ』vs大阪ガス『CEL』)／航空産業(日本航空『SKYWARD』vs全日空『翼の王国』)

#### 第3章 業種別企業広報誌の分析 (2) 一個別分析

建設業：鹿島建設『KAJIMA』／食品産業：サントリー『サントリー・クォーター』／食品産業：カルビー『HARVESTER』／食品産業：三和酒類『季刊iichiko』／食品産業：雪印乳業『SNOW』／食品産業：ミツカン『水の文化』／繊維産業：帝人『TEIJIN Information』／石油・石炭：TOTO『TOTO通信』／石油・石炭：INAX『INAX REPORT』／石油・石炭：コスモ石油『DAGIAN』／鉄鋼：新日本製鐵『スチールデザイン』／電気機器：日立製作所『日立』／電気機器：富士通『Fujitsu 飛翔』／その他製造業：コクヨ『ECIFFO』／卸・小売業：日商岩井『月刊トレードピア』／倉庫・運輸業：日本国有鉄道『R』／倉庫・運輸業：日本道路公団『みち』／情報・通信：岩波書店『図書』／情報・通信：朝日放送『放送朝日』／情報・通信：日本電電公社『コミュニケーション』／サービス業：近畿日本ツーリスト『あるくみる きく』

#### 第4章 企業広報誌の内容別分類とその特徴—ビジュアル化とデジタル化の時代へ文字言語中心とビジュアル化の系譜／産業文化・生活文化形成・伝承の系譜へ／休廃刊・デジタル化の理由—企業広報誌は‘旦那芸’か／まとめに代えて—いま改めて企業広報誌の役割を問う

表-1 企業広報誌の比較検討

企業広報誌目録

2018.6

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■ 貴店名

注文書

## 企業広報誌の世界

— 広報誌から企業コミュニケーションを読み解く —

定価(本体4,800円+税) ISBN978-4-8169-2731-7

冊



9784816927317